

新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年5月7日(木)

厚生労働省

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について①(令和2年5月6日18時時点)

	中国	香港	マカオ	日本 ※	韓国	台湾	シンガポ ール	ネパール	タイ	ベトナム	マレーシア	豪州	米国	カナダ
感染者数	82,883	1,041	45	15,463	10,806	438	19,410	82	2,988	271	6,383	6,825	1,201,337	62,046
死亡者数	4,633	4		551	255	6	18		54		105	95	70,847	4,043

	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	アラブ首長 国連邦	フィンラン ド	フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデ ン	スペイン	ベルギー
感染者数	132,967	166,706	122	771	15,192	5,412	9,684	46,711	213,013	194,990	155,161	23,216	219,329	50,509
死亡者数	25,531	6,993		7	137	240	637	1,583	29,315	29,427	1,449	2,854	25,613	8,016

	エジプト	イラン	イスラエル	レバノン	クウェート	バーレーン	オマーン	アフガニス タン	イラク	アルジェリ ア	オーストリ ア	スイス	クロアチア	ブラジル
感染者数	7,201	99,970	16,289	741	5,804	3,720	2,735	3,224	2,431	4,838	15,579	29,927	2,112	114,715
死亡者数	436	6,340	234	25	40	8	12	72	98	465	606	1,482	80	7,921

	ジョージア	パキスタン	北マケドニ ア	ギリシア	ノルウェー	ルーマニア	デンマーク	エストニア	オランダ	サンマリノ	リトアニア	ナイジェリ ア	アイスラン ド	アゼルバイ ジャン
感染者数	604	22,049	1,526	2,642	7,928	13,837	10,019	1,711	41,087	589	1,423	2,802	1,799	2,060
死亡者数	9	486	85	146	208	803	493	55	5,168	41	46	93	10	26

	ベラルーシ	ニュージ ーランド	メキシコ	カタール	ルクセンブ ルク	モナコ	エクアドル	アイルラン ド	チェコ	アルメニア	ドミニカ共 和国	インドネシ ア	アンドラ	ポルトガル
感染者数	18,350	1,486	24,905	17,142	3,840	95	31,881	21,983	7,878	2,619	8,480	12,071	751	25,702
死亡者数	103	20	2,271	12	96	1	1,564	1,319	252	40	346	864	45	1,074

※のうち1077例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について②(令和2年5月6日18時時点)

	ラトビア	セネガル	サウジアラビア	ヨルダン	アルゼンチン	チリ	ウクライナ	モロッコ	チュニジア	ハンガリー	リヒテンシュタイン	ポーランド	スロベニア	パレスチナ
感染者数	896	1,329	30,251	471	4,887	22,016	12,697	5,219	1,018	3,065	82	14,431	1,445	371
死亡者数	16	10	200	9	250	270	316	179	43	363	1	698	97	4

	ボスニア・ヘルツェゴビナ	南アフリカ	ジブラルタル(英領)	ブータン	カメルーン	トーゴ	セルビア	スロバキア	バチカン	コロンビア	ペルー	コスタリカ	マルタ	パラグアイ
感染者数	1,946	7,572	144	7	2,104	128	9,677	1,421	11	7,973	51,189	755	482	431
死亡者数	77	138			64	9	197	25		340	1,444	6	4	10

	バングラデシュ	モルドバ	ブルガリア	モルディブ	ブルネイ	キプロス	アルバニア	ブルキナファソ	チャンネル諸島(英王室属領)	モンゴル	パナマ	ポリビア	ホンジュラス	コンゴ民主共和国
感染者数	10,929	4,363	1,704	573	138	878	820	672	1	41	7,387	1,681	1,178	705
死亡者数	182	133	78	1	1	20	31	46			200	76	82	34

	ジャマイカ	トルコ	コートジボワール	ガイアナ	ガーンジー(英領)	ジャージー(英領)	ケイマン諸島(英領)	キューバ	トリニダード・トバゴ	スーダン	ギニア	エチオピア	ケニア	グアテマラ
感染者数	471	129,491	1,432	92	252	292	74	1,685	116	778	1,811	145	535	730
死亡者数	9	3,520	17	9	13	24	1	69	8	41	9	3	24	19

	ベネズエラ	ガボン	ガーナ	アンティグア・バーブーダ	カザフスタン	ウルグアイ	アルバ	ナミビア	セーシェル	セントルシア	ルワンダ	エスワティニ	キュラソー	スリナム
感染者数	361	367	2,719	25	4,205	657	100	16	11	18	261	119	16	10
死亡者数	10	6	18	3	29	17	2					1	1	1

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について③(令和2年5月6日18時時点)

	モーリタニア	コンボ	コンゴ共和国	セントビンセント及びグレナディーン諸島	中央アフリカ	ウズベキスタン	赤道ギニア	リベリア	タンザニア	ソマリア	ベナン	バハマ	モンテネグロ	バルバドス
感染者数	8	856	236	17	85	2,207	315	166	480	835	96	83	324	82
死亡者数	1	27	10			10	2	18	18	35	2	11	8	7

	キルギス	ザンビア	ジブチ	ガンビア	モーリシャス	フィジー	エルサルバドル	チャド	ニカラグア	モントセラト(英領)	マダガスカル	ハイチ	アンゴラ	ニジェール
感染者数	843	138	1,120	17	332	18	587	170	15	11	151	100	36	755
死亡者数	10	3	2	1	10		12	10	5	1		9	2	37

	パプアニューギニア	ジンバブエ	カーボベルデ	エリトリア	東ティモール	マン島(英王室属領)	ウガンダ	ニューカレドニア	シリア	モザンビーク	グレナダ	ベリーズ	バミューダ(英領)	ミャンマー
感染者数	8	34	186	39	24	321	97	18	44	81	21	18	115	161
死亡者数		4	2			23			3			2	7	6

	ドミニカ国	ラオス	タークス・カイコス諸島(英領)	ギニアビサウ	マリ	セントクリストファー・ネイビス	リビア	アンギラ(英領)	バージン諸島(英領)	シエラレオネ	ブルンジ	ボツワナ	マラウイ	ボネール、セント・ユースタティウス及びサバ
感染者数	16	19	12	413	612	15	63	3	6	199	15	23	41	6
死亡者数			1	2	29		3		1	9	1	1	3	

	フォークランド諸島(英領)	西サハラ	南スーダン共和国	サントメ・プリンシペ	イエメン共和国	タジキスタン共和国	コモロ連合	その他※	計
感染者数	13	6	52	23	22	293	3	712	3,614,040
死亡者数				3	2	7	1	13	255,790

※ この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。当該死亡者は豪州の死亡者欄に計上。

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】 括弧内は前日比

※令和2年5月6日18時時点

PCR検査陽性者数

	PCR検査陽性者	PCR検査実施人数		有症状者	無症状者	症状有無確認中
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	15,300 ^{※1} (+108)	157,563 ^{※5} (+697)	国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	9,154 ^{※3} (+82)	1,012 ^{※3} (+7)	5,134 ^{※3} (+19)
空港検疫	148 (+1)	31,638 (+406)	空港検疫	35	113 (+1)	0
チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	15	829	チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	11	4	0
合計	15,463 ^{※2} (+109)	190,030 ^{※5} (+1,103)	合計	9,200 ^{※3} (+82)	1,129 ^{※3} (+8)	5,134 ^{※3} (+19)

※1 うち日本国籍が確認されている者6640(+49)人、外国籍が確認されている者207人

※2 うち海外移入が疑われる事例が462(+1)例

※3 症状の確認中であった25例が有症状者、2例が無症状者と確認された。

※5 一部の自治体において、4月30日以降のPCR検査人数に精査が必要となったため、当該自治体の4月29日のPCR検査実施人数で計上している。

入退院等の状況

	入院治療を要する者等	軽～中等症の者 (無症状を含む)	人工呼吸器又は集中治療室に入院している者	症状の程度確認中	入院待機中の者	症状有無確認中	退院した者	死亡者
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	11,638 (-93)	5,287 (-109)	300 (-8)	650 (-2)	267 (+7)	5,134 (+19)	5,129 ^{※4} (+228)	551 ^{※4} (+8)
空港検疫	146 (+1)	146 (+1)	0	0	0	0	2	0
チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	0	0	0	0	0	0	15	0
合計	11,784 (-92)	5,433 (-108)	300 (-8)	650 (-2)	267 (+7)	5,134 (+19)	5,146 ^{※4} (+228)	551 ^{※4} (+8)

※ 今までに重症から軽～中等症へ改善した者は77 (+3)名

※4 退院した者のうち1,857名、死亡者のうち161名については、個々の陽性者との実作業中。従って、入退院等の状況の合計とPCR検査陽性者数は一致しない。

【上陸前事例】 括弧内は前日比

※令和2年5月6日18時時点

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状 病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室に入院している者 ※8	死亡者
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ※5	712 ^{※6} 【331】	651 ^{※7}	4	13 ^{※9}

※5 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人

※6 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。

※7 退院等している者651名のうち有症状356名、無症状295名。チャーター便で帰国した者を除く。

※8 33名が重症から軽～中等症へ改善(うち29名は退院)

※9 この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。

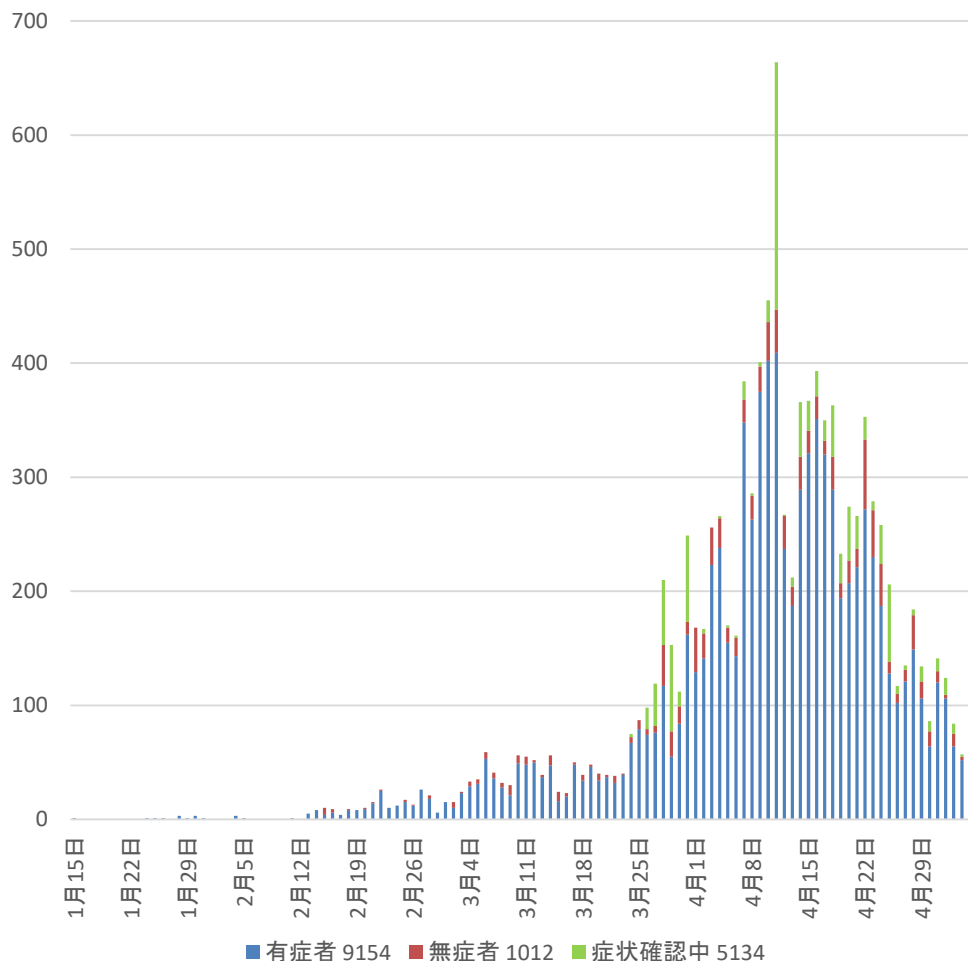
新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

(令和2年5月6日18時時点)

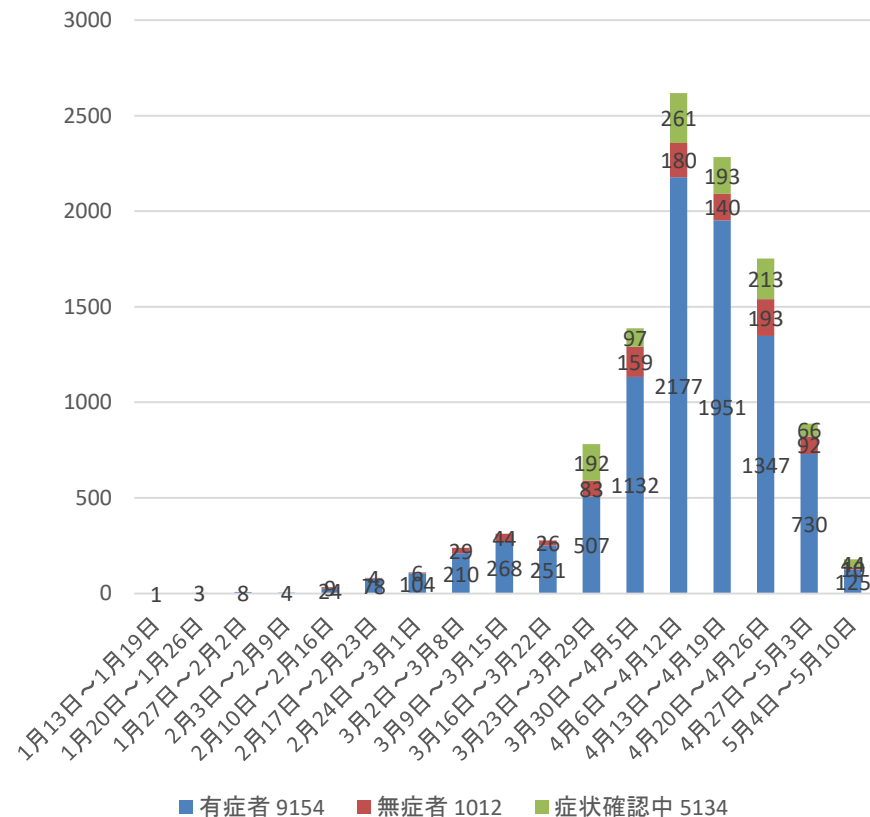
【註1】チャーター機、クルーズ船案件は除く

【註2】医療機関からの届出情報との突合前

確定日別人数



確定週別人数

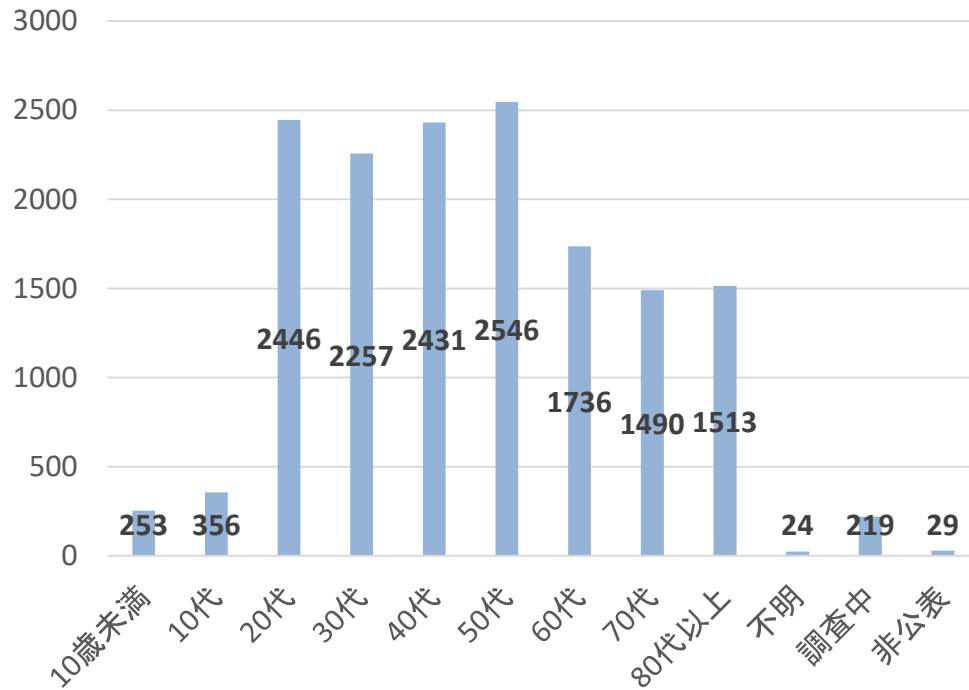


※これ以外4339例が確定日調査中

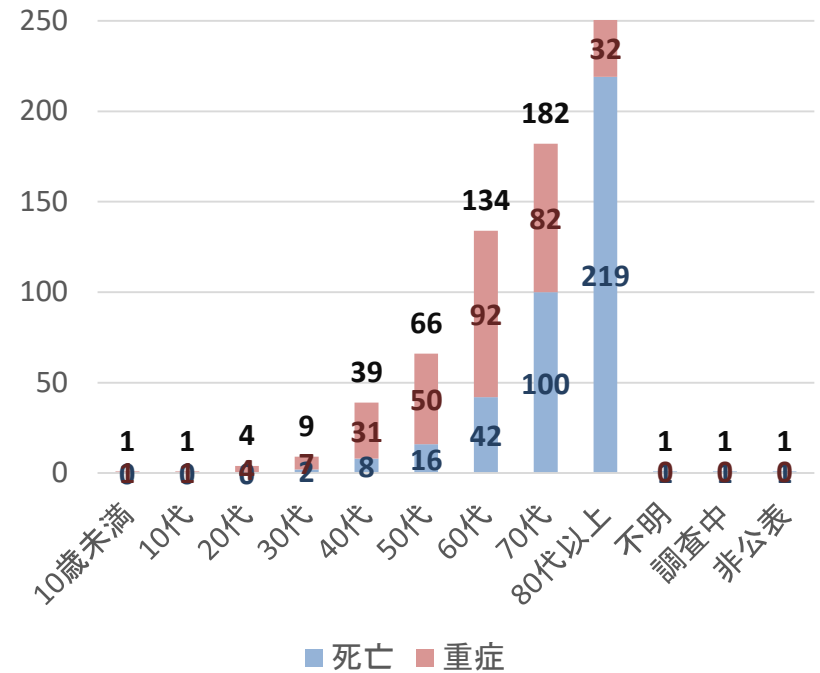
新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

令和2年5月6日18時時点

年齢階級別陽性者数



年齢階級別死亡数・重症者数



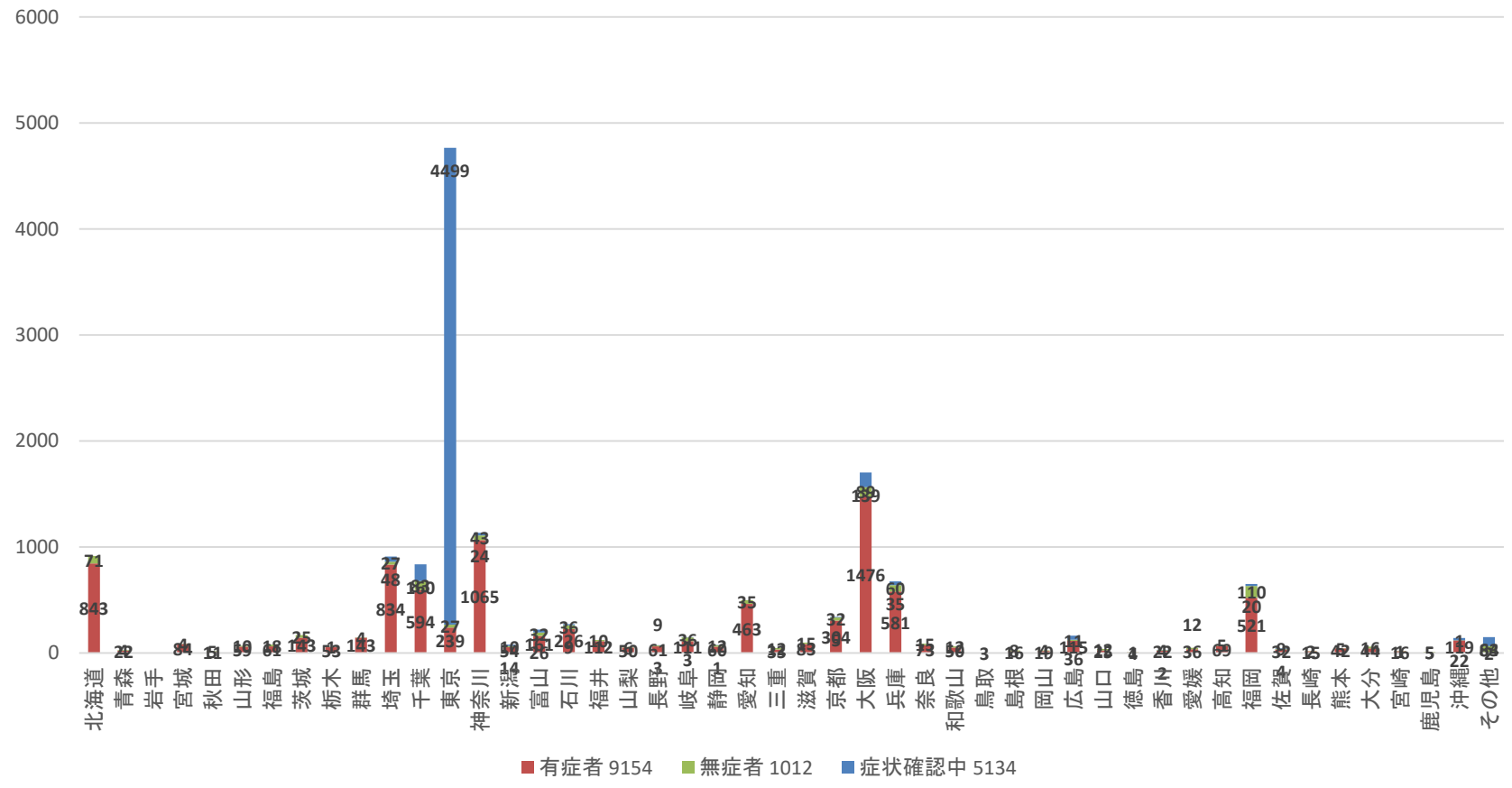
死亡率(%)

全体	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
2.5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	2.4	6.7	14.5

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

令和2年5月6日18時時点

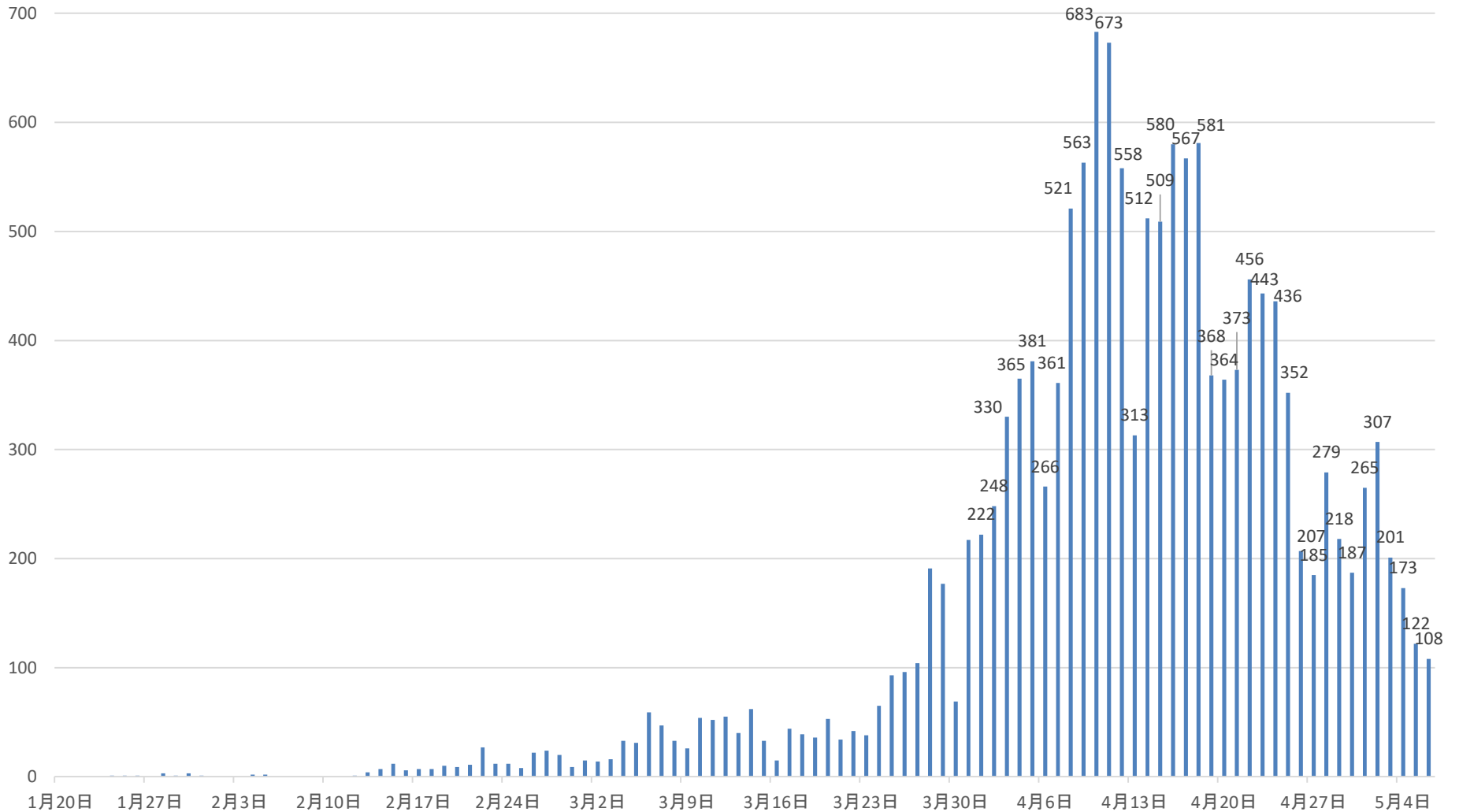
都道府県別人数



※その他は、長崎県のクルーズ船における陽性者数

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

報告日別新規陽性者数



※都道府県から数日分まとめて国に報告された場合には、本来の報告日別に過去に遡って計上している。なお、重複事例の有無等の数値の精査を行っている。

新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話相談窓口 (コールセンター)の対応状況等について

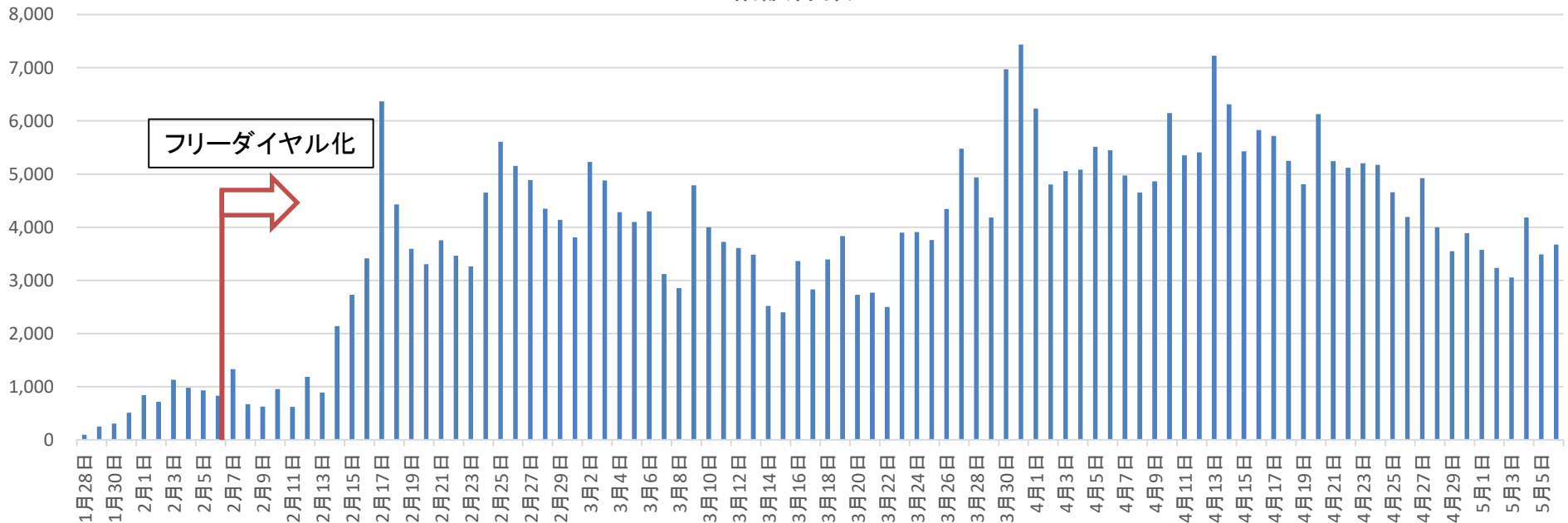
	相談を受けた件数		
	コールセンター	FAX	メール
4月30日(木)	3,891件	0件	2件
5月01日(金)	3,572件	2件	4件
5月02日(土)	3,393件	2件	3件
5月03日(日)	3,053件	2件	4件
5月04日(月)	4,186件	2件	1件
5月05日(火)	3,489件	0件	6件
5月06日(水)	3,672件	0件	3件

＜これまでの主な相談内容(例)＞

- 現在の症状に対する不安
- 予防法、消毒法、対処法等医療に関する一般的事項
- 政府の対策についてのご意見
- 緊急事態宣言等について
- 国内発症例の詳細について
- その他

※直近日のコールセンター件数は、21時受付終了時点の値。
その他の件数は、確定値。

相談件数



新型コロナウイルス感染症に係る国内の体制整備について

5/6(水)
17時時点

	帰国者・接触者相談センター	帰国者・接触者外来等	(参考)一般電話相談窓口
設置目安	各保健所への設置を目安 ※保健所件数:472件(H31.4.1)	二次医療圏に1カ所以上 ※二次医療圏数:335(H30.4.1)	なし ※一般電話相談窓口は医療機関の紹介を行わないため、地域ごとに設置する必要がなく、各自治体が必要な回線数を設置できていればよい。
設置件数	47都道府県、529施設 で設置 ※2/12に全都道府県での設置を確認、前日比±0施設	47都道府県、1,305施設 で設置 ※2/13に全都道府県での設置を確認、前日比±2施設 ※2/21に全二次医療圏での設置を確認	47都道府県で設置済
対応件数	相談件数は全国で 511,920件 (3/25～5/5) ※前日比4,915件増加 ※3/25より、集計対象を「何らかの身体的症状を有する者等からの相談対応件数」と明確化 (参考) 2/1からの総数 1,130,367件	帰国者・接触者外来の受診者数は全国で 59,759件 (3/25～5/5) ※前日比1,652件増加 (参考) 2/1からの総数 74,092件	東京都:8,712件(1/29～2/27) (2/26:428件、2/27:414件) 大阪府:5,174件(1/29～2/27) (2/26:263件、2/27:215件) 宮城県:2,272件(2/4～2/27) (2/26:213件、2/27:242件) 岡山県:1,067件(2/4～2/27) 514(2/26:126件、2/27:164件) ※報告対象ではないため、専用ダイヤルを設置したいくつかの都道府県へ聞き取り調査を実施。
その他	・保健所のほか、県庁や市役所の感染症対策担当課に設置している都道府県もある。 ・全都道府県が24時間土日も対応可能である(各ホームページ上でも公表)。 ・2/27に相談件数の増加が著しい27都道府県に電話回線の状況を聴取したが、特段輻輳は生じていない。	・1,305施設のうち感染症指定医療機関は411施設。	・専用回線を設置している都道府県は神奈川県含め22都府県。 ・都道府県とは別に一般電話相談窓口を設置している市区町村もある。

医療機関向けサージカルマスク

令和2年5月1日現在

医療機関
のべ約40,000機関※へ配布

約7,300万枚 配布済

※ 感染症指定医療機関、急性期病院、備蓄がない医療機関、医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健所、介護施設等
(延べ数(重複あり))

⇒4月28日より約660万枚を追加発送 + 国の緊急配布

⇒これに加え、5月中旬に3,000万枚配布予定

その他の個人防護具（PPE）

	N95・KN95 マスク	アイソレーション ガウン	フェイスシールド
配布済枚数	約165万枚	約146万枚	約204万枚
今後の配布予定	5月中旬以降 配布予定 + 国の緊急配布	5月中旬以降 配布予定	5月中旬以降 配布予定

- ※ 1 5月1日時点の予定（生産・輸入等の状況により変動の可能性あり）
- ※ 2 現時点で明確になっている予定であり、上記予定以後も順次配布を継続
- ※ 3 物資の確保が明確になり次第、配布計画を更新

今後の配布予定について（4/27の週以降）

- ※1 5月1日時点の予定（生産・輸入等の状況により変動の可能性あり）
- ※2 現時点で明確になっている予定であり、下記予定以後も順次配布を継続
- ※3 物資の確保が明確になり次第、配布計画を更新

令和2年5月1日現在

物資の種類	今後の配布予定(4/27の週以降)
サージカルマスク	<ul style="list-style-type: none"> ○全都道府県に約660万枚発送(4/27の週～) ○WEB調査を活用した国による緊急配布開始(13医療機関、約19万枚)(4/27の週～)※ ○全都道府県に3,000万枚配布予定(5月中旬以降予定)
N95、KN95	<ul style="list-style-type: none"> ○WEB調査を活用した国による緊急配布開始(21医療機関、約2.6万枚)(4/27の週～)※ ○全都道府県に配布予定(5月中旬以降予定)
アイソレーションガウン	<ul style="list-style-type: none"> ○全都道府県に配布予定(5月中旬以降予定) ○WEB調査を活用した国による緊急配布開始予定(5月下旬以降)
フェイスシールド	<ul style="list-style-type: none"> ○全都道府県に配布予定(5月中旬以降予定) ○WEB調査を活用した国による緊急配布開始予定(5月下旬以降)

※新型コロナ患者受入医療機関やPCR検査のための検体採取を行う病院・診療所のうち、1週間以内に備蓄が尽きる医療機関に対して医療用物資を緊急配布

(参考) 医療機関等における医療用物資の緊急時対応について

- 医療用物資（サージカルマスク、N95・KN95マスク、アイソレーションガウン、フェイスシールド）は医療従事者を感染から守り、医療提供体制を確保するため重要
- 従来のプッシュ型の仕組みに加え、医療用物資が枯渇する医療機関に対して、都道府県や国が医療用物資を緊急配布

1. 国から医療機関に対する医療用物資の緊急配布

- **WEB調査を用いて、1週間以内に備蓄が尽きる見通しの医療機関のうち、新型コロナ患者受入医療機関やPCR検査のための検体採取を行う病院・診療所に対して医療用物資を緊急配布**

- 当面はサージカルマスク、N95・KN95マスクを対象とし、アイソレーションガウン・フェイスシールドは5月下旬以降から実施予定

2. 都道府県における医療用物資の配布

- 医療機関からの相談に応じて支援する体制を整備し、医療用物資の不足が見込まれる場合には、都道府県の備蓄又は国が配布した医療用物資を配布

今後のサージカルマスクの配布について（4/27の週以降）

令和2年5月1日現在

サージカルマスク【約660万枚】

単位：枚

北海道	137,000	埼玉県	144,000	岐阜県	91,000	鳥取県	4,000	佐賀県	38,000
青森県	134,000	千葉県	262,000	静岡県	242,000	島根県	24,000	長崎県	1,000
岩手県	103,000	東京都	571,000	愛知県	300,000	岡山県	157,000	熊本県	113,000
宮城県	234,000	神奈川県	429,000	三重県	124,000	広島県	177,000	大分県	147,000
秋田県	200,000	新潟県	121,000	滋賀県	124,000	山口県	93,000	宮崎県	35,000
山形県	122,000	富山県	80,000	京都府	89,000	徳島県	44,000	鹿児島県	31,000
福島県	34,000	石川県	113,000	大阪府	274,000	香川県	166,000	沖縄県	145,000
茨城県	148,000	福井県	108,000	兵庫県	105,000	愛媛県	113,000	合計	6,619,000
栃木県	182,000	山梨県	100,000	奈良県	115,000	高知県	135,000		
群馬県	79,000	長野県	43,000	和歌山県	84,000	福岡県	304,000		

※ 配布期間：4/27の週～

- ※1 5月1日時点の予定（生産・輸入等の状況により変動の可能性あり）
- ※2 現時点で明確になっている予定であり、上記予定以後も順次配布を継続
- ※3 物資の確保が明確になり次第、配布計画を更新

国からの緊急配布について（4/27の週以降）

令和2年5月1日現在

サージカルマスク【約19万枚】

単位：枚
（WEB調査の活用による国の緊急配布により配布する機関数）

秋田県	7,000 (1機関)	埼玉県	24,000 (1機関)	京都府	21,000 (1機関)	高知県	19,000 (2機関)	合計	189,000 (13機関)
福島県	37,000 (1機関)	愛知県	4,000 (1機関)	広島県	31,000 (1機関)	熊本県	12,000 (1機関)		
茨城県	15,000 (1機関)	三重県	7,000 (1機関)	愛媛県	9,000 (1機関)	鹿児島県	3,000 (1機関)		

※ 配布期間：4/27の週～

N95・KN95マスク【約2.6万枚】

単位：枚
（WEB調査の活用による国の緊急配布により配布する機関数）

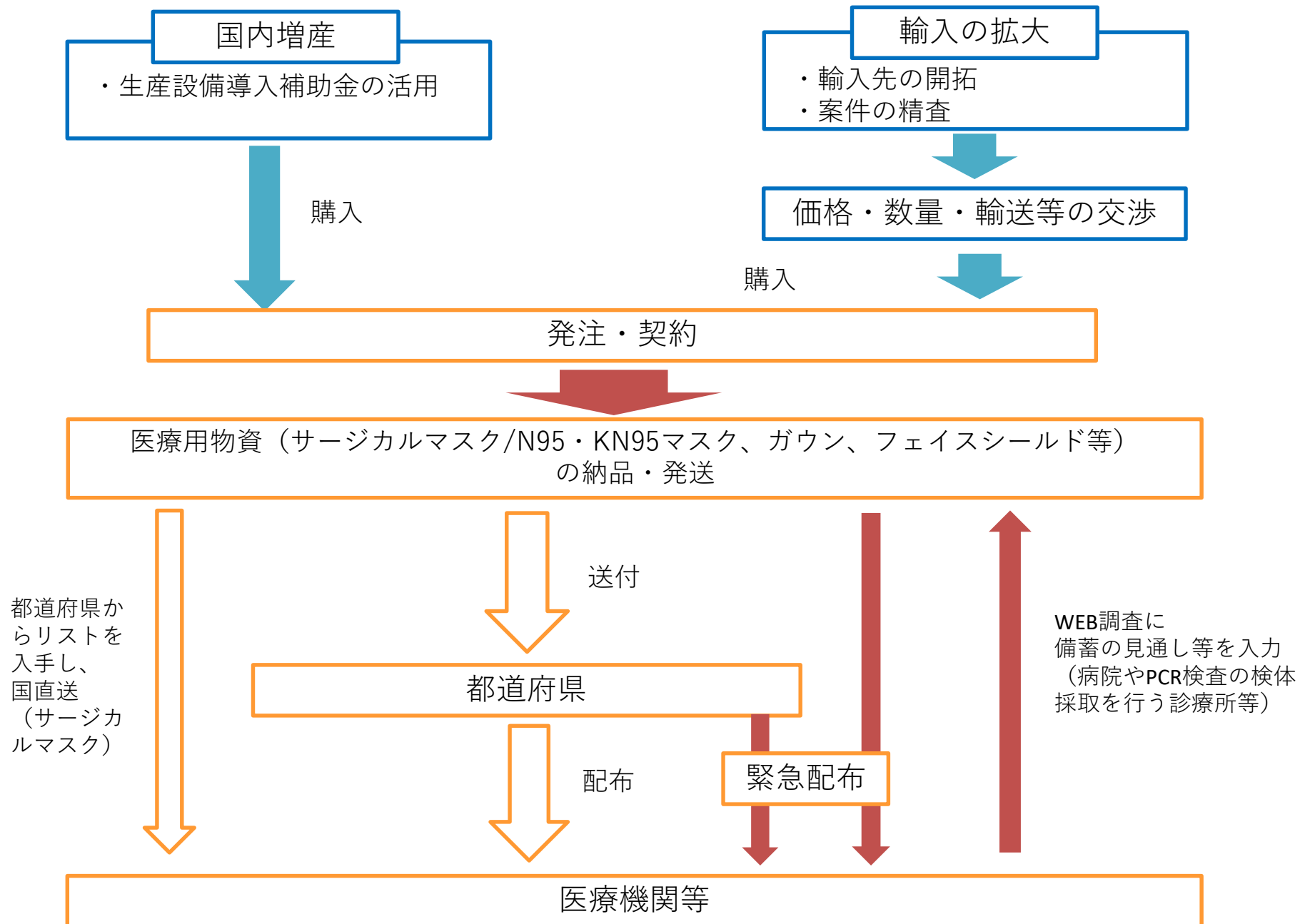
岩手県	100 (1機関)	神奈川県	1,400 (1機関)	京都府	600 (1機関)	愛媛県	600 (1機関)	鹿児島県	2,200 (2機関)
福島県	800 (2機関)	愛知県	10 (1機関)	奈良県	1,000 (1機関)	高知県	5,300 (1機関)	合計	25,914 (21機関)
埼玉県	3,700 (2機関)	三重県	500 (1機関)	和歌山県	3,400 (1機関)	佐賀県	1,600 (1機関)		
東京都	1,804 (2機関)	滋賀県	500 (1機関)	広島県	200 (1機関)	熊本県	2,200 (1機関)		

※ 配布期間：4/27の週～

※1 5月1日時点の予定

※2 現時点で明確になっている予定であり、上記予定以後も順次配布を継続

医療用物資の調達から配布までのフロー図



新型コロナウイルス感染症患者（中等症・重症）の受入れに係る特例的な対応

1. 「重症」の新型コロナウイルス感染症患者の治療に係る評価

- ECMO（体外式心肺補助）や人工呼吸器（持続陽圧呼吸法（CPAP）等を含む。）による管理等、呼吸器を中心とした多臓器不全に対する管理を要する患者への診療の評価が必要
 - 特定集中治療室管理料等を算定する病棟に入院している重症の新型コロナウイルス感染症患者に対する治療への**評価を2倍に引き上げる**こととする。※ 特定の患者についてはより長期間高い評価とする。

2. 「中等症」の新型コロナウイルス感染症患者の治療に係る評価

- 中等症以上の患者（※酸素療法が必要な患者を想定）の重症化や、他の患者及び医療従事者への感染を防ぐことが必要
 - 中等症以上の新型コロナウイルス感染症患者については、**救急医療管理加算の2倍相当（約2万円弱）の加算**を算定できることとする。

3. 医療従事者の感染リスクを伴う診療の評価

- 医療従事者の感染リスクを伴う診療の評価が必要
 - 人員配置に応じて、追加的に**二類感染症患者入院診療加算に相当する加算を2～4倍算定できる**こととする。（例：ICUの場合 患者一人当たり約1万円/日）

※1について、簡易な報告で柔軟に算定できるようにする（2及び3は届出不要）

		現在		見直し後	
重傷者 (ECMO、人工呼吸器)	救命救急入院料 (救命救急センター)	102,230円 (3日以内) ～78,970円 (8日～14日以内)		204,460円 ～157,940円 2倍	+10,000円 4倍 (二類感染症患者入院診療加算相当)
	特定集中治療室管理料 (ICU)	142,110円 (3日以内) ～93,710円 (8日～14日以内)		284,220円 ～252,660円 2倍	+10,000円 4倍 (同上)
	ハイケアユニット 入院医療管理料(HCU)	6,855円 (7日以内) ～42,240円 (8日～14日以内)		137,100円 ～84,480円 2倍	+5,000円 2倍 (同上)
中等症 (酸素療法)	急性期一般入院基本料	33,000円 +9,500円 ～30,320円 (救急医療管理加算)	+2,500円 (二類感染症患者入院診療加算)	33,000円 +19,000円 2倍 ～30,320円 (救急医療管理加算)	+2,500円 (同左)

4/8に措置済み